

財政制度等審議会 財政投融资分科会

説明資料

(株式会社産業革新投資機構)

財務省 理財局

2026年6月18日

ポイント（資料4 - 1 P4関係）

JICは、今後の投資活動を円滑に実施していくため、

- ①ポートフォリオ構成に応じたリスク量について、VaRを含む様々な手法で把握を進め、
- ②投資活動を継続し、投資規模や分野といった観点から、ポートフォリオの分散を図り、
- ③ポートフォリオ構成に応じた資産減少リスクに備えて確保すべき純資産の量について整理の上、
産業投資要求における資本水準の考え方についても、見直しを行う

との方針を示している。

論点

上記①～③は、JICのリスク管理及び資本管理の高度化に資する取組だと考えられるが、今後の検討過程において留意すべきことはあるか。例えば、次のような視点から指摘できる点はないか。

- ・VaR以外に、JICのリスク管理に適した有力な手法は何か考えられるか。
- ・今後JICのあるべきリスク許容度を検討するとした場合、政策的意義も考慮しつつ、留意すべき点は何か。
- ・確保すべき純資産の量を整理する上で、考慮すべき事項は何か。